

同時資料配布先：

学研都市記者クラブ

経済産業記者会

2022年2月15日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

2021年度ALPS国際シンポジウム
—2030年の排出削減に向けた対策・政策、国際競争力への影響—
開催のご案内

RITEでは、経済産業省の委託事業として「地球温暖化対策技術の分析・評価に関する国際連携事業」（通称ALPS: ALternative Pathways toward Sustainable development and climate stabilization）を実施しています。この研究事業では、グリーン成長に資する国際枠組み、国際戦略立案に資する研究を進めており、また長期の気候変動リスクにどう対応するか、について検討を行っています。昨今のIoTの進展や、それに伴うシェアリングエコノミーなどは、エネルギー需要量を低減できる大きな社会変化の可能性も含んでおり、そのような将来的な低需要シナリオの検討などにも取り組んでいます。更には、カーボンニュートラル実現に寄与し得る大気中CO₂回収技術（DAC）の全体システムにおける貢献についてもシナリオ検討を行っています。そして、地球温暖化問題研究で世界的に著名なオーストリアの国際応用システム分析研究所（IIASA: International Institute for Applied Systems Analysis）、米国の未来資源研究所（RFF: Resources for the Future）、国際エネルギー機関（IEA）をはじめ、世界の研究機関とも協力しながら研究を進めています。

2021年10月には、第6次エネルギー基本計画が閣議決定され、また、地球温暖化対策計画、パリ協定長期戦略も改定され閣議決定されました。これらの中で、2050年カーボンニュートラル、そして、2030年46%削減が目標と位置付けられました。本シンポジウムでは、「2030年の排出削減に向けた対策・政策、国際競争力への影響」をテーマとし、また本研究事業の成果報告会を兼ねて2021年度ALPS国際シンポジウムを開催します。本シンポジウムでは、欧米の著名な専門家による主要国・地域における政策動向を中心に、国際競争力への懸念やそれに対応する国境炭素調整に関する動きについても紹介します。また、国内の企業の方をお招きし、2030年の目標達成に向けた対応や国際競争力を維持するための取り組みについても議論いただきます。目標実現のため、最新の研究成果や企業の抱える課題や取り組みについて共有し、今後の参考にしていただくきっかけの一つにしたいと考えますので、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

1. 開催概要

主 催： 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構（RITE）

共 催： 経済産業省

日 時： 2022年3月8日（火） 10：00－

会 場： WEB 配信およびベルサール東京日本橋（3月中旬から参加登録者様限定でアーカイブ
配信をいたします）

プログラム：

10:00	開会挨拶	山地 憲治 RITE 理事長 研究所長
10:05	来賓挨拶	経済産業省 産業技術環境局
10:10	趣旨説明	秋元 圭吾 RITE システム研究グループ グループリーダー
10:15	講演	Dr. Robert Stavins, A. J. Meyer Professor of Energy & Economic Development, Harvard Kennedy School “COP26 をどう読むか”
10:35	講演	Dr. David Victor, Professor, University of California, San Diego “Climate Club のコンセプト・直近の動向”
10:55	講演	Dr. Billy Pizer, Vice President for Research and Policy Engagement, Resources for the Future “気候変動対応に伴う国際競争力への影響と対応”
11:15	パネル 討論	「上記パネリストを交えた議論」 モデレーター：有馬 純 様，東京大学公共政策大学院 特任教授 パネリスト： ・ Dr. Robert Stavins, A. J. Meyer Professor of Energy & Economic Development, Harvard Kennedy School ・ Dr. David Victor, Professor, University of California, San Diego ・ Dr. Billy Pizer, Vice President for Research and Policy Engagement, Resources for the Future
12:00	休憩	
13:00	講演	秋元 圭吾 RITE システム研究グループ グループリーダー “NDCs の評価”
13:30	講演	本間 隆嗣 RITE システム研究グループ 主任研究員 “産業の国際競争力への影響と国境炭素調整の評価”
13:55	休憩	
14:00	パネル 討論	「民間の業界団体、企業による「2030年に向けた対応、産業の国際競争力」に関 する意見交換」 モデレーター：山地 憲治 RITE 理事長 研究所長 パネリスト： 手塚 宏之 様：JFE スチール株式会社 専門主監（地球環境） 中山 寿美枝 様：電源開発株式会社 執行役員 饗場 崇夫 様：トヨタ自動車株式会社 CN先行開発センター 環境エンジニアリング部 担当部長 寺沢 徹 様：アセットマネジメントOne 責任投資部長
15:45	休憩	
16:00	講演	Dr. Keywan Riahi, Program Director, International Institute for Applied Systems Analysis (IIASA)

		“脱炭素化のシナリオ分析と排出削減の実現可能性”
16 : 30	講演	Dr. Jos Marie R. Delbeke, European University Institute (EUI) “国境炭素調整に関する EU の政策動向”
17 : 00	閉会挨拶	本庄 孝志 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 専務理事

2. 参加登録（参加費無料）

参加を希望される方は、下記 RITE ウェブサイトよりお申込みください。

<https://www.rite.or.jp/system/events/2022/02/alpsfy2021.html>

1. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前に参加申込み下さいますようお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

本件に関するお問合せ先

- ・ シンポジウム内容・参加登録に関するお問合せ先

システム研究グループ 山田、斎藤

TEL : 0774-75-2304 FAX : 0774-75-2317

- ・ 広報に関するお問い合わせ先

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 川口、辰巳

TEL : 0774-75-2301 FAX : 0774-75-2314 E-mail: pub_rite@rite.or.jp